

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

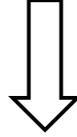
事業名	海中ごみ等の陸上における処理システムの検討		担当部局庁	廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22～23年度		担当課室	廃棄物対策課		廃棄物対策課長 山本 昌宏		
会計区分	一般会計		施策名	4-3 一般廃棄物対策 (排出抑制・リサイクル・適正処理等)				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	海中ごみ等(海底に堆積したごみ、海に漂流しているごみ等)について、NPO等の民間団体が清掃・回収した後の合理的な陸上における処理システムの確立を図るため、全国的な清掃・回収実態、回収物の質や量、処理方法把握、適切な処理システムの確立に向けた検討、市町村等が受け入れるに当たっての課題の整理と解決策の提示等の総合的な検討を行い、市町村、NPO等の民間団体向けの海中ごみ等の処理に当たっての指針を作成し、提示することにより、海中ごみ等の陸上における適切な処理システムを確立する。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	全国的な海中ごみ等の清掃・回収実態等を把握するため、市町村、NPO等の民間団体に対してアンケート調査等を実施するとともに海中ごみ等の回収物の質や量、運搬・処理主体、処理方法等を詳細に把握するため、海中ごみ等の処理に積極的に取り組んでいる地域を対象に詳細調査を実施する。これらの結果を有識者等から構成される検討委員会において、海中ごみ等の陸上における処理に当たっての課題等を整理し、海中ごみ等の陸上における適切な処理システム(運搬・処理主体、処理方法、費用負担等)を構築するための指針を作成する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	-	-	18	11		
		補正予算	-	-	0	0		
		繰越し等	-	-	0	0		
		計	-	-	18	11		
	執行額		-	-	9			
	執行率 (%)		-	-	50%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	調査検討業務で指針等の検討を行うものであり、成果目標及び成果実績はなし。			成果実績				
				達成度	%			
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	調査検討業務で指針等の検討を行うものであり、定量的な活動指標はなし。			活動実績 (当初見込み)			()	()
単位当たり コスト	(円/)			算出根拠				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	11	0	平成23年度で事業終了				
	計	11	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は2ヶ年計画の事業であり、平成23年度で終了するものであるが、事業の目的を達成できるよう、最終年度としての確に事業を実施するものとする。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	<p>点検結果欄に記載のとおり、本事業は2年計画の最終年であり、廃止。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>所見欄に記載のとおり、平成23年度限りで廃止とする。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

環境省
9百万円

事業立案・調整・とりまとめ
(事業発注者)



【総合評価入札】

A.(株)エックス都市研究所
9百万円

- ◇処理実態調査の実施
- ◇現地調査の実施
- ◇課題の検討
- ◇専門家による検討会の開催

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A..(株)エックス都市研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	海中ごみ等の処理実態調査等	9			
計		9	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1	(株)エックス都市研究所	処理実態調査の実施、現地調査の実施、課題の検討、専門家による検討会の開催	9	4	51%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					